

## 誓いの言葉

春の風に桜の花びらが舞う季節となった今日の佳き日、私たち二七八名は深谷商業高校の生徒として、入学を許可されました。本日、校長先生を始め、先生方に温かく見守られる中、創立百周年の歴史と伝統ある本校の一員として迎えていただいたを新入生を代表して、心より御礼申し上げます。

真新しい制服を身にまとい、私たちは、今、不安を感じながらも、これから的高校生活に対する期待や希望に胸を膨らませております。この三年間の高校生活では、中学生の頃よりも、自分で選び、行動する機会が多くなります。自分の言動には責任がついてまわるということを実感し、多くのことにチャレンジしていきたいと思っております。また、商業高校に学ぶ者として、目まぐるしく変化していく社会に対する広い視野を養い、さまざまな資格を取得し、将来、即戦力として社会に貢献していくことができるよう努力してまいります。

中学校では、多くの行事が中止、縮小となり、悔しい思いをたくさんしてきました。今でも当たり前前前のことが当たり前前前にできていないことがたくさんあります。そんな中でも、これからは勉強、部活動、学校行事に積極的に取り組み、友人や先輩方との絆を深め、大きく成長していきたいと思っております。また、新たな経験をしていくにあたって、先生方、二年生、三年生の先輩方、保護者の皆様のお力添えをお願いする時があると思っております。その時には、温かいご指導をよろしく申し上げます。

私たち二七八名は深谷商業高校の生徒としての自覚と誇りを持ち、校訓にある「至誠」「質素剛健」の精神を胸に刻み、一日一日を充実したものになるよう、精進していくことをここに誓います。

令和四年 四月八日

新入生代表